



令和7年11月26日

Gークレジットの販売開始について

岐阜県独自の森林由来のカーボン・クレジット制度である**Gークレジット制度を活用し、認証されたクレジットを販売します。**

1 概要

Gークレジット制度は、岐阜県独自の森林由来のカーボン・クレジット制度で、県内の適切に管理された森林による二酸化炭素吸収量をクレジットとして県が認証する制度です。

市では、県の清流の国ぎふ森林環境税を財源とする「岐阜県環境保全林整備事業」で間伐等を行った（今後行う予定を含む）市有林約84ha、2,458t-CO₂についてプロジェクトの登録をしています。

このたび、その一部の177t-CO₂がGークレジット認証されたため販売を開始します。

2 販売開始日

令和7年11月26日（水）

3 販売量

177t-CO₂（令和14年度までの8年間毎年度販売（販売量は変動あり））

4 販売価格

相対取引（直接取引）により決定

※購入者はカーボン・オフセットなどに活用することができます

5 申込方法

市ホームページから申し込み

6 販売収益

市有林の維持管理および整備等に活用

▼対象市有林の一部



問 合 先	
担当課	森林・環境政策部 森林政策課
課長	水橋
係名	森林整備係
係長	東
連絡先	電話（直通 0577-35-3541） （内線 2233）

クレジット制度と概要

●概要

- クレジット制度 省エネルギー機器の導入や森林管理（間伐等）、植林等による二酸化炭素など温室効果ガスの削減・吸収効果（削減量、吸収量）をクレジットとして発行（見える化）し取引できるようにする仕組み
- J-クレジット 省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして国が認証する制度
- G-クレジット 岐阜県独自の森林由来のカーボン・クレジット制度で、県内の適切に管理された森林による二酸化炭素吸収量をクレジットとして県が認証する制度

G-クレジットの取引で得た資金を活用し、健全で豊かな森林づくりを進めることで、森林の二酸化炭素吸収量の価値化や山元への資金還元等のメリットがあります。市では、ゼロカーボンシティの実現を目標に、G-クレジットを活用し市有林整備により確保した二酸化炭素吸収量のクレジット化に取り組みます。

※間伐により、木々の光合成を促進し、成長を促すことで単位面積あたりのCO2吸収量が増加します。

	G-クレジット制度	J-クレジット制度
クレジットの対象となる取引組み内容	・森林管理によるCO2吸収量（岐阜県内）	・森林管理によるCO2吸収量（国内） ・省エネ設備導入によるCO2削減量 ・再エネ導入によるCO2削減量
クレジットの市場規模	クレジット認証量5,637t-CO2（2025年7月時点） ※相対取引（直接取引）により販売量、価格を設定	クレジット認証量1,100万t-CO2の内、森林由来は約105万t-CO2で9.6%を占める（2024年10月時点） ※主に仲介業者を介した取引により販売量・価格を設定
クレジットを売買するメリット等	○購入者（市民等） ・カーボン・オフセットへの貢献 ・地域の森林整備や保全に取り組む（CSR）活動による地域貢献 ・県建設工事入札参加資格審査（主観的事項）において評価 ○販売者（市） ・クレジットの販売収益を得る ・森林整備に対する資金への還元	○購入者（市民等） ・カーボンオフセットへの貢献 ・国内の森林整備や保全に取り組む（CSR）活動により、企業の環境保全への取り組みを明確に示し、消費者や投資家からの信頼獲得により企業価値の向上に貢献 ○販売者（市） ・クレジットの販売収益を得る ・森林整備に対する資金への還元
対象森林	森林経営計画以外の区域で、県の環境保全林整備事業を活用し森林整備を行った森林	森林経営計画により森林整備を行った森林
認証・森林管理期間	18年（認証8年＋森林管理10年）	最長26年（認証16年＋森林管理10年）

G-クレジットの登録・認証・販売

●G-クレジットの登録・認証・販売スケジュール

G-クレジット対象事業で整備を行った（今後行う予定含む）市有林約84haの2,458t-CO₂が令和7年3月にプロジェクト登録が完了し、10月にクレジット認証（177t-CO₂）されたため11月よりクレジットの販売をします。

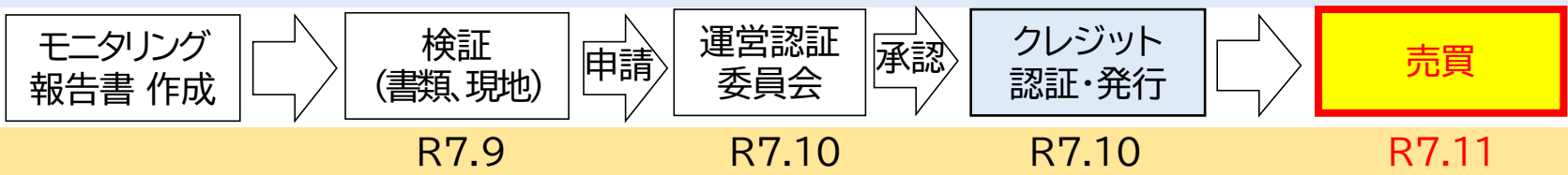
プロジェクト登録(対象森林の登録)

1
年
目



クレジット認証・発行・販売(前年度までの吸収量を年度ごとに認証)

2
年
目
以
降



●G-クレジットの購入

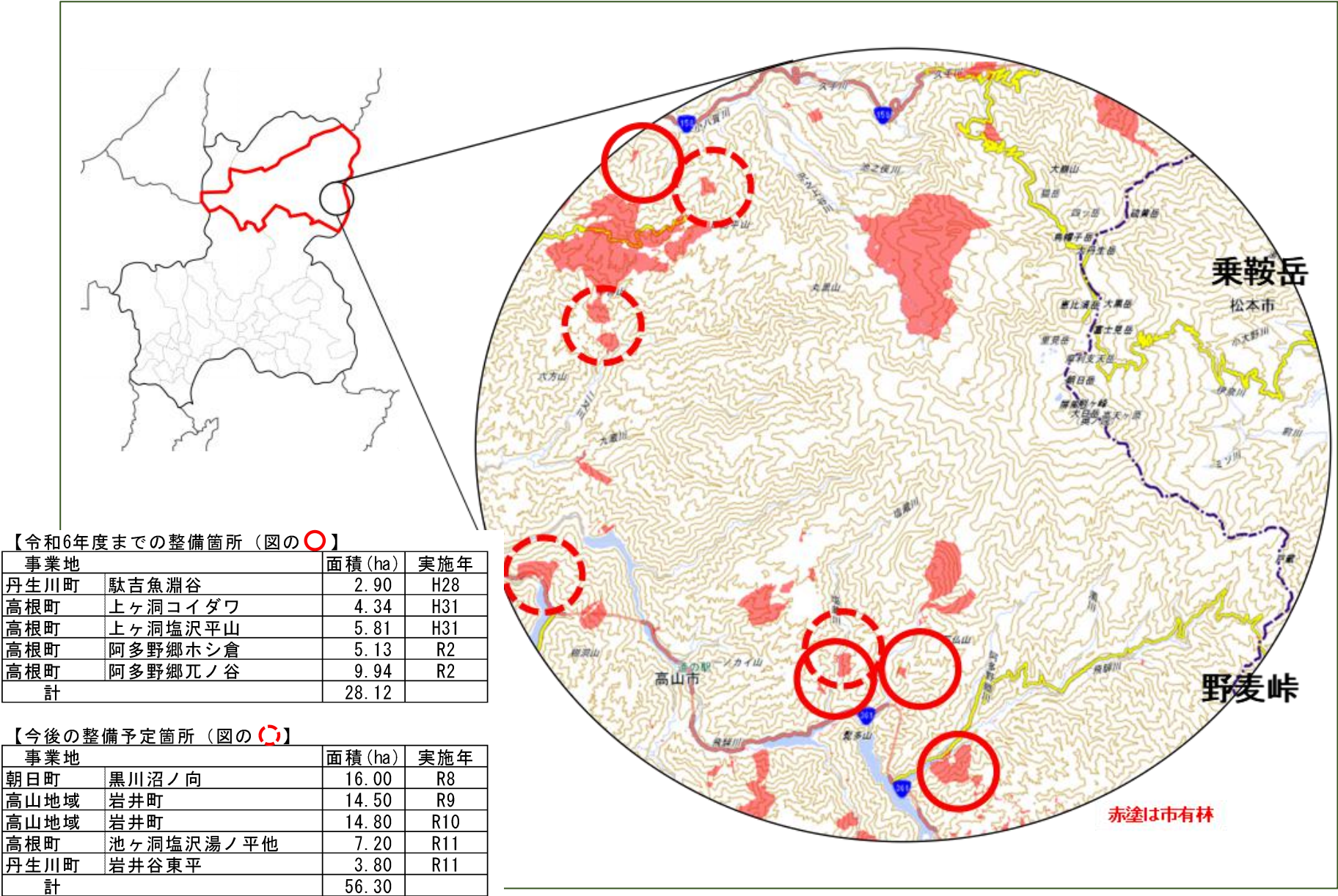
・県内外のどなたでも1t-CO₂から購入可能で、クレジット価格は購入希望者との相対取引（直接取引）で決定します。取引については、販売者（市）が設定した取引価格以上の場合に成立します。購入者には市から購入証明書を発行します。

※販売の案内は市HPに掲載

●販売収益の使途

適切な森林管理を行うことによってCO₂吸収を促し地球温暖化防止に貢献するため、クレジットの販売収益は、全国の市町村で最も広大な森林を持つ高山市の市有林の維持管理および整備等（市有林内の作業道補修、間伐事業など）に活用します。プロジェクトの森林は、奥山の陰しい森林がほとんどであり立地条件の厳しさもあるため、整備費用が県補助金で賄えない部分への補填も可能となります。

Gークレジット対象森林箇所



●プロジェクト登録

令和7年3月25日（火）に、Gークレジットのプロジェクトが登録され岐阜県林政部長よりプロジェクト登録証が交付されました。



●クレジット認証

令和7年10月31日（金）に、プロジェクト登録したGークレジットのクレジット認証証が交付されました。



Gークレジット制度

クレジット認証証

プロジェクト番号：G14-2024

○プロジェクトの名称

『あゝ野麦峠』歴史に刻む乗鞍山麓の森づくり-飛騨高山-

○プロジェクト実施者

高山市

○代表者氏名

田中 明

○認証を受けたクレジット量

177t-CO2（うち、バッファ分5t-CO2）

（識別番号：JGC-01-GFM-G14-2024-01-00006750

～JGC-01-GFM-G14-2024-01-00006926）

○認証対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日

上記プロジェクトについて、申請内容を審議した結果、クレジット認証要件に適合すると認められるため、Gークレジット制度実施要綱に基づき、上記Gークレジットを認証いたします。

認証日：2025年10月31日

Gークレジット制度管理者 岐阜県